

経営の軌跡

経営の変遷

- 1963 電子機器、ペアリングの販売を目的として会社設立
- 1973 初の営業所(名古屋営業所)を愛知県日進市に開設
- 1977 プレス金型用標準部品カタログ創刊
- 1981 初の流通センター(西日本流通センター)を兵庫県三田市に開設
- 1988 初の海外現地法人「MISUMI USA, INC.」を米国イリノイ州に設立
- 1988 自動機用標準部品(現 FA用メカニカル標準部品)カタログ創刊

- 1994 東京証券取引所(市場第二部)に上場
- 1998 東京証券取引所(市場第一部)に上場

- 2002 海外拠点強化
- 2005 駿河精機株式会社と経営統合
- 2009 ECプラットフォーム構築(Webカタログ・Web受注)
- 2010 他社ブランド商品を含む間接材を販売するVONA事業開始
ECプラットフォーム本格化
- 2012 米国金型部品メーカーの買収

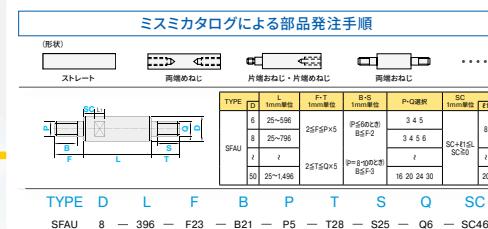
- 2016 3DCAD連携サービスの開始
- 2019 ITシステム刷新(クラウド化、新基幹システム)
- 2021 新規事業展開加速
デジタルモデルシフト加速



ビジネスモデル進化

MTO (Make To Order : 受注製作品) 標準化

Make To Order P.11



* 1989年度は決算期を変更した都合上省略してあります。

グローバル展開強化

メーカー機能の内製化

流通事業参入・ECプラットフォーム

デジタルモデルシフト



蓄積された経営資本

ミスミは顧客時間価値の向上に向けて取り組んでおり、事業成長とともにさまざまな経営資本を築き上げてきました。これらの経営資本は、当社の事業活動を支える上で必要不可欠であり、将来さらに企業価値を高めていく源になっています。当社は、顧客時間価値の向上がインダストリアル・オートメーション（IA）産業の発展につながっていくという理念のもとで、それぞれの資本の強化を図り、自社の成長を加速させると同時に、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

